

質問事項に対する回答書①

(件名) 関越自動車道 土樽橋恒久足場設計

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	2月4日	特記仕様書	7ページ	2-3-3 詳細設計	恒久足場設計 詳細設計A・Bを実施するにあたり、既設鋼上部工及び下部工の図面を電子化(CAD化)する必要があると考えますが、これらの作業は恒久足場設計 詳細設計A・Bに含まれていると考えてよろしいでしょうか。含まれている場合は電子化(CAD化)する図面枚数のご提示をお願いします。	詳細設計A及びBは、特記仕様書2-3-3に示すとおり細部の構造の設計など施工に必要なすべての設計をいい、設計図書の作成を含みます。設計図書の作成において参考図に示す既往図面情報の一部の電子化(CAD化)が必要な場合は、貴社の作業計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
2	2月4日	特記仕様書	8ページ	2-6 成果品	恒久足場設計 詳細設計の成果品に橋梁一般図(土樽橋全体の橋梁一般図)は含まれていませんが、橋梁一般図の作成は不要と考えてよろしいでしょうか。	橋梁一般図の作成は不要です。
3	2月4日	特記仕様書	8ページ	2-6 成果品	恒久足場設計 詳細設計の成果品 詳細構造図について、恒久足場設計 概略形式検討で決定された恒久足場形状・材質等によって、図面作成枚数が変動すると考えますが、想定する図面作成枚数のご提示をお願いします。	特記仕様書2-6に示す構造一般図、詳細構造図の作成枚数は、貴社の作業計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。